

科目名	学生生活入門Ⅱ	科目分類	□専門科目群（第1グループ） ■総合科目群（第2グループ）
			法律 学科 ■必修 □選択 学科 □必修 □選択
英文表記	Introduction to University life Ⅱ	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年
ふりがな	さとうひろとし・わたなべたけし・かわぐちまこと・あきやまえいいち・たきざわじゅん・なかむらいつはる	開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中
担当者名	佐藤寛稔・渡部毅・川口誠・秋山栄一・瀧澤純・中村逸春	修得単位	2単位
授業のテーマ	大学生活に慣れ、大学の学びの基本を知り、将来の目標を見据える。		
到達目標	自ら問いを探し、勉強や研究に取り組み、自ら答えを出すための思考と作業ができるようになる。		
授業概要	1年生論文の作成と発表を通して、資料の検索方法、文章作成能力、プレゼンテーション能力を養う。授業全体を通して生活指導を行うほか、一部の回では個人面談や将来に向けた活動を行う。		
授業計画			
第1回	レポートから論文へ、個人面談		
第2回	1年生論文のテーマを考える、個人面談		
第3回	本を探して引用する		
第4回	新聞と統計資料を探して引用する		
第5回	wordの基本操作		
第6回	1年生論文の仮提出と中間報告		
第7回	論理的な文章		
第8回	1年生論文の最終チェック		
第9回	1年生論文の最終提出、発表の技術		
第10回	1年生論文のゼミ内発表		
第11回	1年生論文の全体発表		
第12回	メールを送ってみよう		
第13回	4年生からの講話		
第14回	将来に向けて、個人面談		
第15回	2年生に向けて、個人面談		
第16回	定期試験		
授業時間外の学習	授業前には予習を行い（1.5時間程度）、授業後には復習を行うこと（1.5時間程度）。また、出題される課題を実施することが必要になる（1.0時間程度）。		
履修条件 受講のルール	特にない。		
テキスト	使用しない。		
参考文献・資料	田高寛貴・原田昌和・秋山靖浩『リーガル・リサーチ&レポート』（有斐閣、2015）		
成績評価の方法	定期試験 50%、課題提出 30%、行事への参加と授業態度 20%の割合で評価する。公務員参観のレポートが未提出の場合は、「行事への参加と授業態度」の20点分を0点とする。		
オフィスアワー	佐藤：火曜 11:00～12:00 金曜 13:00～14:00、渡部：火曜 11:00～12:00 金曜 13:00～14:00、川口：火曜 10:40～12:10 木曜 9:00～10:30、秋山：火曜 9:00～10:30 火曜 14:40～16:10、瀧澤：月曜 13:00～14:30 金曜 13:00～14:30、中村：火曜 14:40～16:10 水曜 14:40～16:10		
成績評価基準	【平成27年度（2015）以前に入学した学生】 優（100～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）、不可（59点以下） 【平成28年度（2016）以降入学した学生】 秀（100～90点）、優（89～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）、不可（59点以下） *授業回数の1/3（通年で10回）以上欠席した場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、期末試験を受けることができません。		
学生へのメッセージ	大学では「自ら問いを探し、自ら答えを出すような姿勢が求められます。この授業はその姿勢を身につけるための仕上げとなるものです。全ての回が重要ですので、欠席はしないようにしてください。		

